

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	一般特別研究
科目基礎情報						
科目番号	0014		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	講座により異なる					
担当教員	岩崎 洋一,小澤 健志,加藤 達彦,小谷 俊博,坂田 洋満,武長 玄次郎,山本 長紀,阿部 孝之,倉橋 太志,佐野 照和,鈴木 道治,高谷 博史,田所 勇樹,福地 健一,佐久間 美紀,吉澤 陽介					
到達目標						
自ら、何かを作り、調べ、考え、探り、わかろうとする一般科目の学びと研究の方法を身につけることを目標とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	教員の助言を受けながら、主体的に研究活動することができる。		教員の指示に従いながら、研究活動することができる。		研究活動ができない。	
評価項目2	教員の助言を受けながら、論理的に思考することができる。		教員の指示に従いながら、論理的に思考することができる。		論理的な思考ができない。	
評価項目3	教員の助言を受けながら、研究結果を論文にまとめることができる。		教員の指示に従いながら、研究結果を論文にまとめることができる。		研究結果を論文にまとめることができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	自主的な活動を通じて、5年次の卒業研究にも生かせるよう、研究の方法を身につける。					
授業の進め方・方法	授業の進め方は、各講座により異なる。評価方法についても各担当教員によるが、授業の参加状況や内容、学年末に提出する論文および特研発表会での発表などを総合評価する。					
注意点	自主的に調査や研究、時には実験や実技に取り組むという積極的な姿勢を持つこと。この科目は教員と学生が共同して作り上げるということで、何よりも学生個々の意欲を期待したい。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	研究活動1		各講座により異なる	
		2週	研究活動2		各講座により異なる	
		3週	研究活動3		各講座により異なる	
		4週	研究活動4		各講座により異なる	
		5週	研究活動5		各講座により異なる	
		6週	研究活動6		各講座により異なる	
		7週	研究活動7		各講座により異なる	
		8週	研究活動8		各講座により異なる	
	2ndQ	9週	研究活動9		各講座により異なる	
		10週	研究活動10		各講座により異なる	
		11週	研究活動11		各講座により異なる	
		12週	研究活動12		各講座により異なる	
		13週	研究活動13		各講座により異なる	
		14週	研究活動14		各講座により異なる	
		15週	研究活動15		各講座により異なる	
		16週				
後期	3rdQ	1週	研究活動16		各講座により異なる	
		2週	研究活動17		各講座により異なる	
		3週	研究活動18		各講座により異なる	
		4週	研究活動19		各講座により異なる	
		5週	研究活動20		各講座により異なる	
		6週	研究活動21		各講座により異なる	
		7週	研究活動22		各講座により異なる	
		8週	研究活動23		各講座により異なる	
	4thQ	9週	研究活動24		各講座により異なる	
		10週	研究活動25		各講座により異なる	
		11週	研究活動26		各講座により異なる	
		12週	研究活動27		各講座により異なる	
		13週	研究活動28		各講座により異なる	
		14週	研究活動29		各講座により異なる	
	15週	特研発表会		・1年を通して行ってきた研究を他者が興味を持てるよう発表する。 ・発表を聞いて、自分の研究分野とは違う分野にも興味を持ち、また自分の行ってきた研究活動についても省みる。		
	16週					

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0